

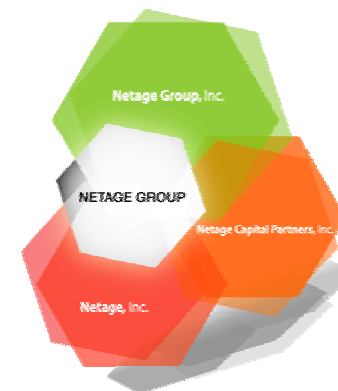
会社説明会

株式会社ネットエイジグループ

(証券コード: 2497)

2006年12月8日

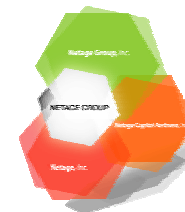




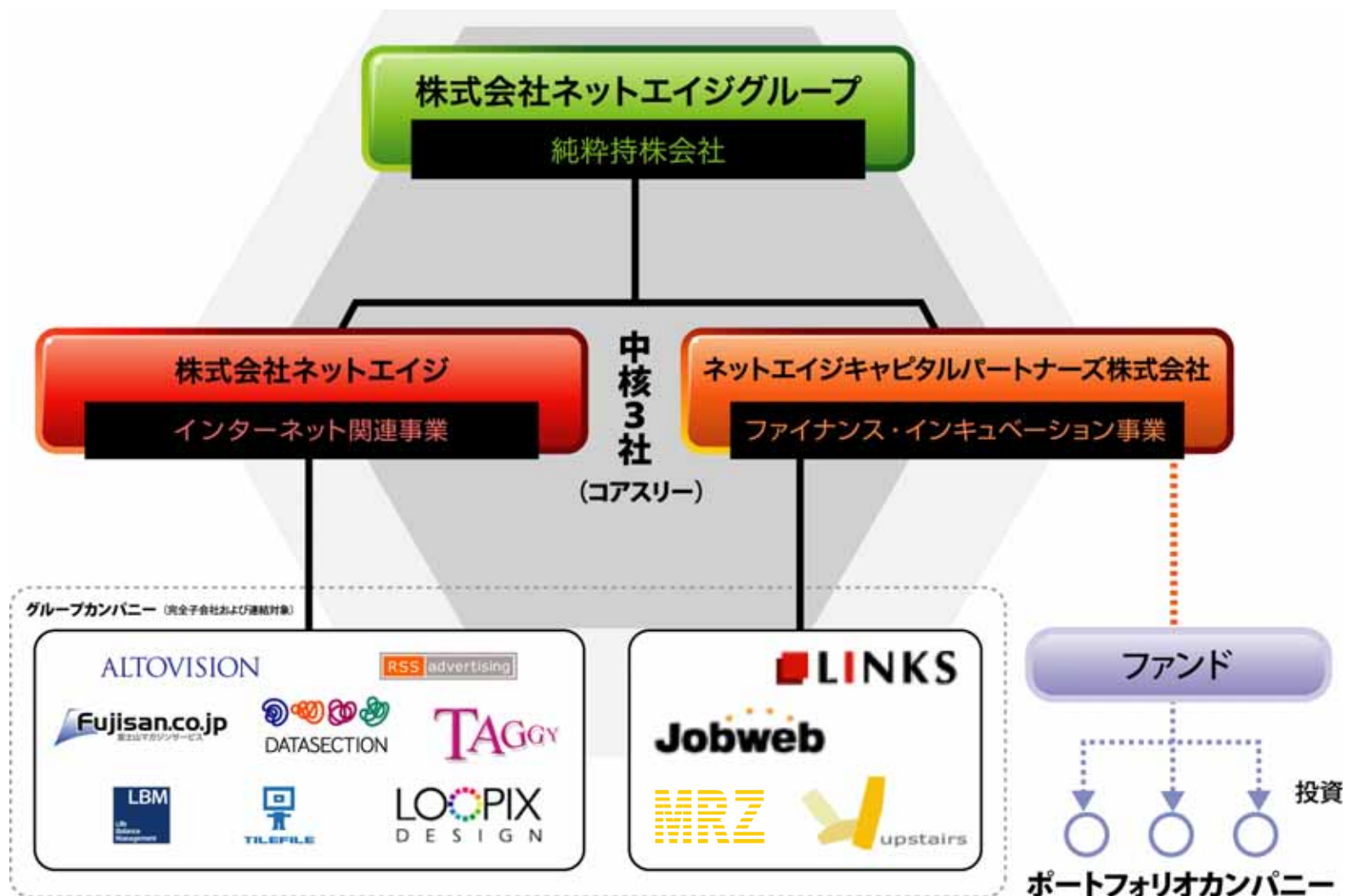
ネットエイジグループは
何をやっている会社か



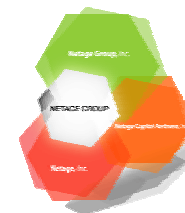
NETAGE GROUP



ネットエイジグループは、様々なインターネットサービスを事業育成・投資育成する会社です。



インターネット関連事業セグメント



モバイル広告

**KLASS**

モバイル広告

**BYPASS**

モバイル
アフィリエイト

PC広告WEB2.0型メディア

**Saaf**

ソーシャルブックマーク



Trend Match

コンテンツマッチ
連動型広告

**TILEFILE™**

動画コンテンツ共有

**TAGGY**

タグ検索サービス

ソリューション

ALTOVISION

メールマーケティング



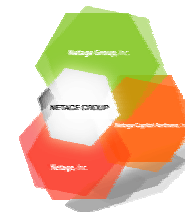
DATASECTION

テキストマイニング

**LOOPPIX**
DESIGN
a netage company

WEBデザイン

ファイナンス・インキュベーション事業セグメント



ファイナンス 事業

VC事業(運営ファンド5本・ファンド総額47億・投資社数53社)

ブリッジ・ファイナンス

インキュベ ーション事業

@Press

PR



オフィス
賃貸

LINKS
the Solution of Internet

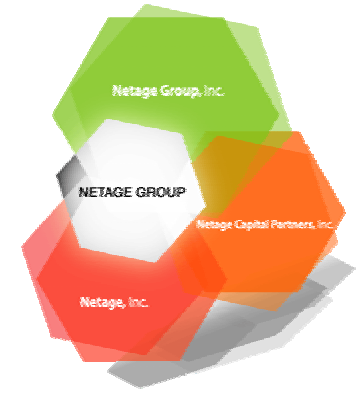
WEB
コンサル

Jobweb

人材
採用

MRZ

経営
管理

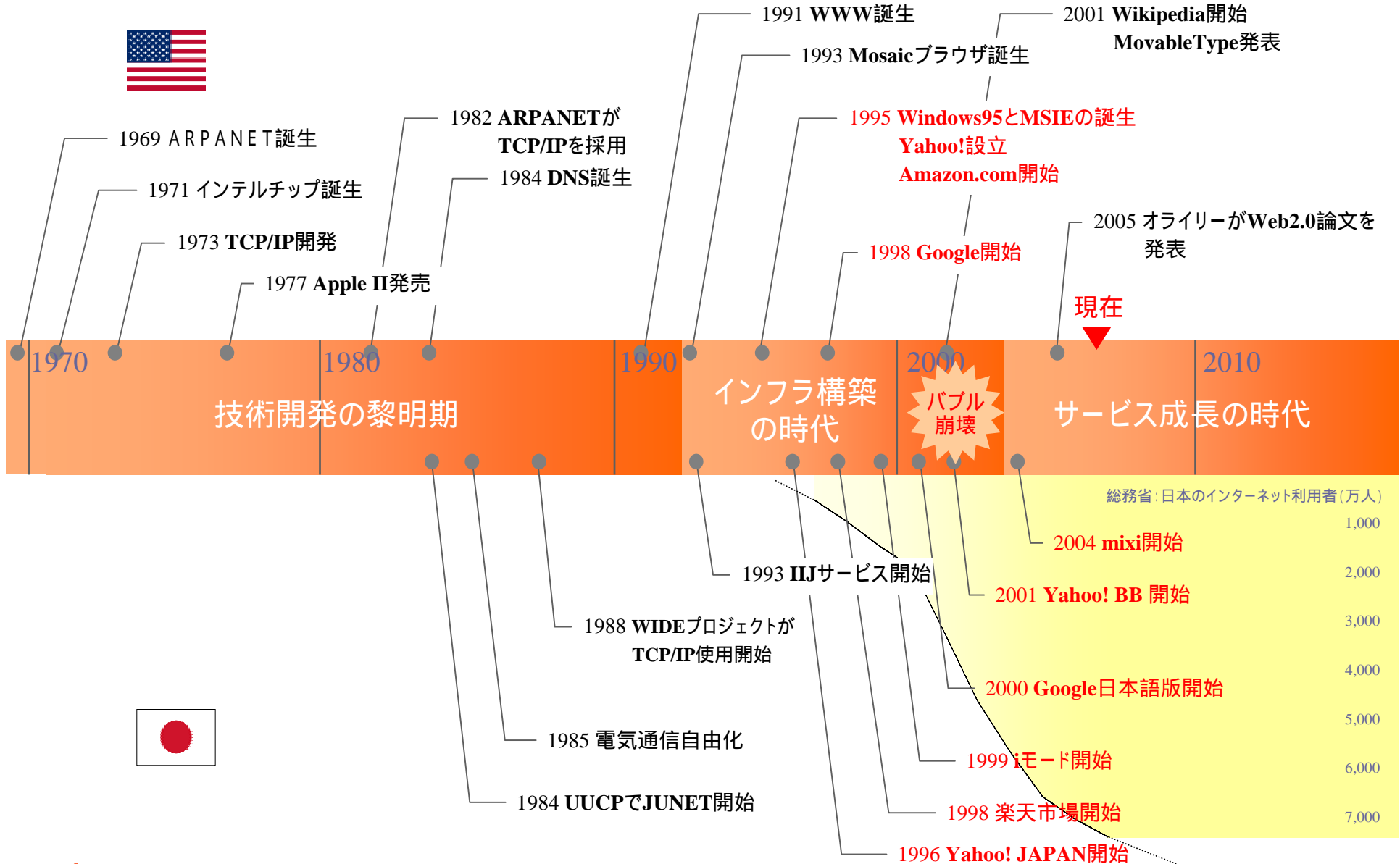
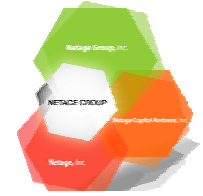


当社の属しているネット業界は

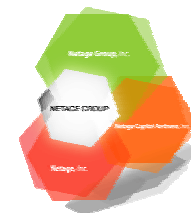
今どうなっているのか？

将来どうなっていくのか？

インターネット業界の歴史

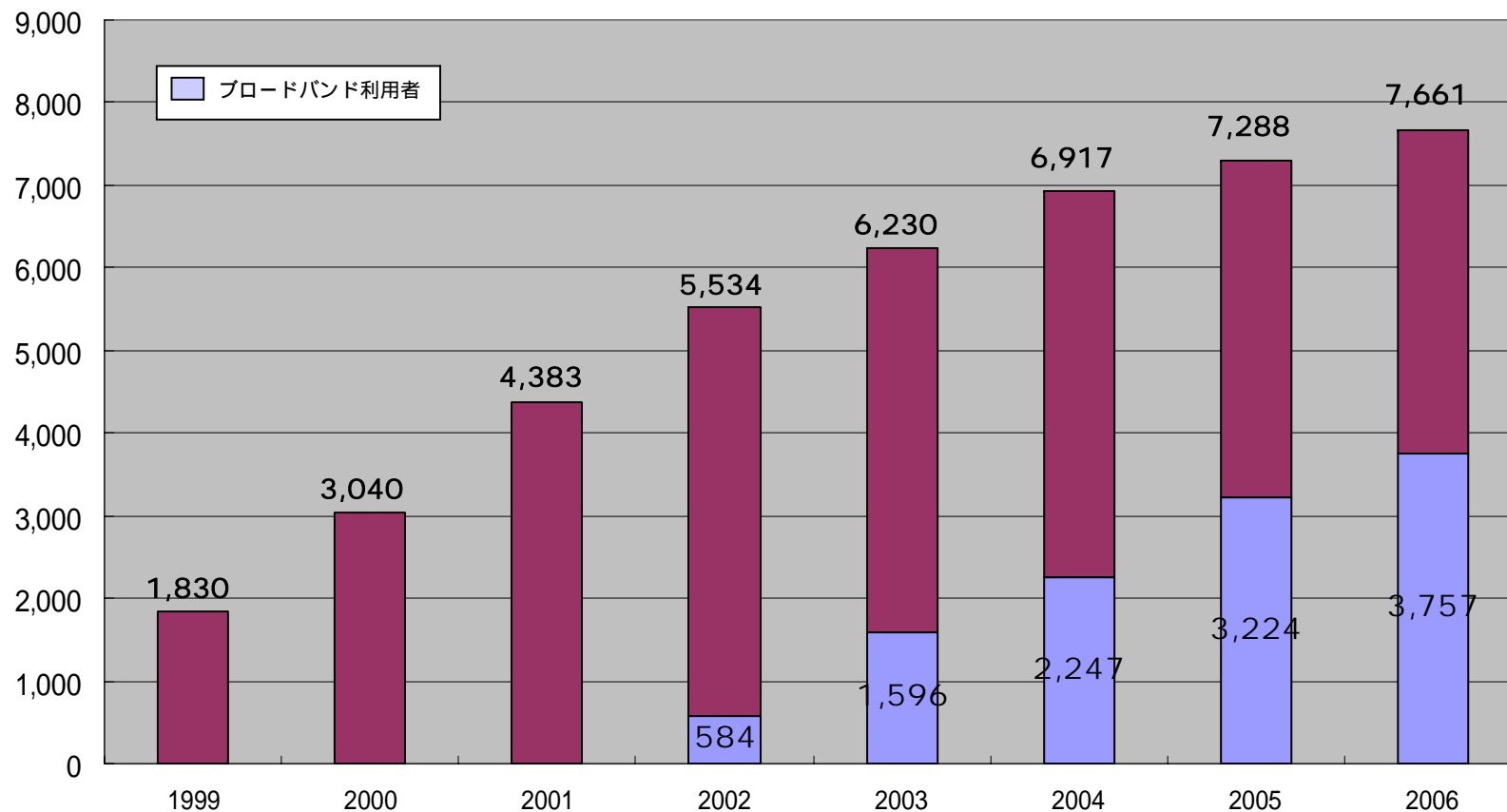


インターネット利用者の急増とブロードバンド化

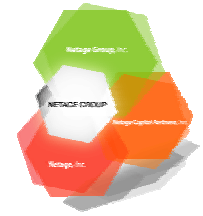


- ◆2006年度におけるインターネット利用者は**7,661万人**、7年間で**約4倍**
- ◆なかでもブロードバンド利用者の増加率が高く、現在のインターネット利用者の**約半数**がブロードバンド利用者。

(万人)



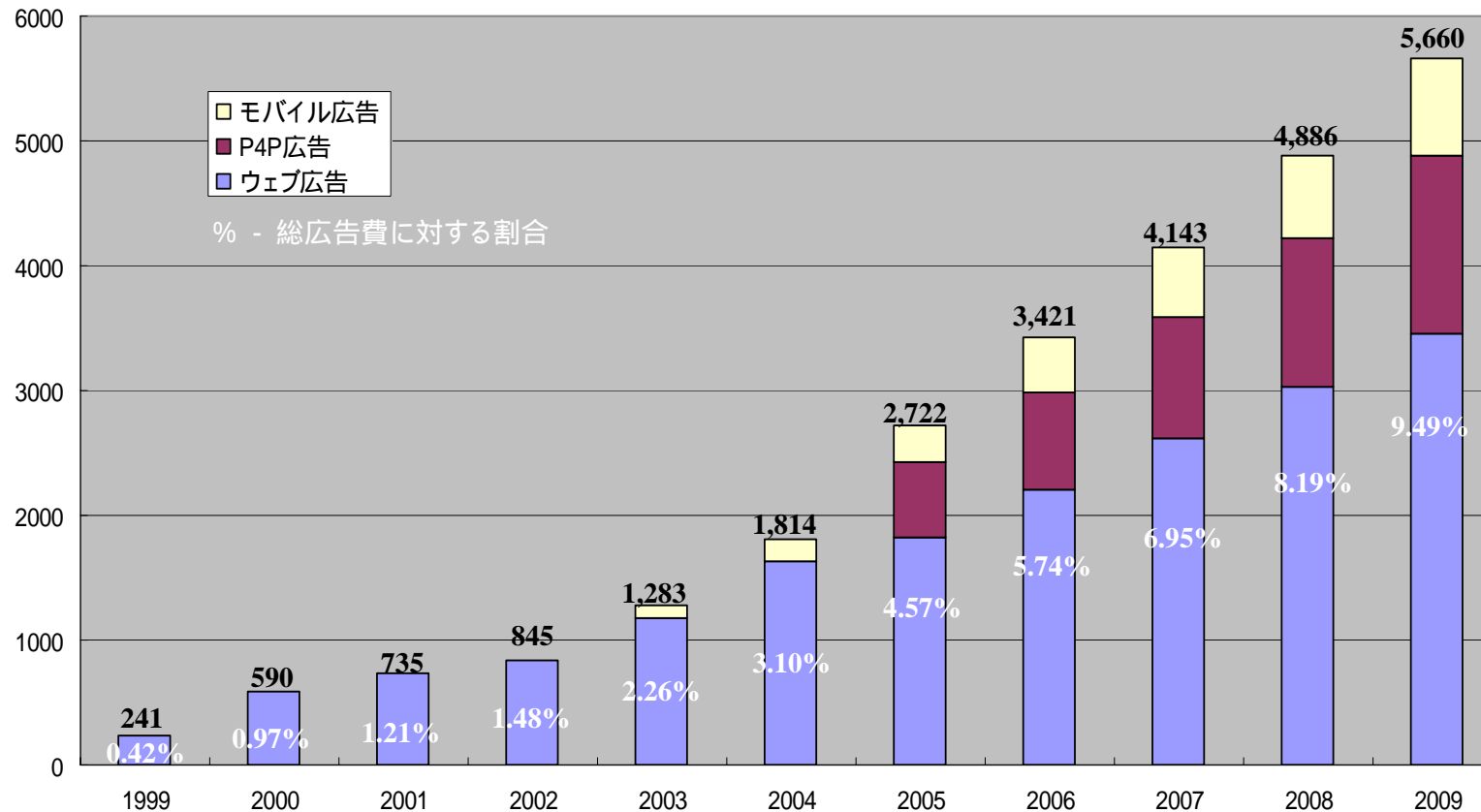
インターネット白書2006年参照



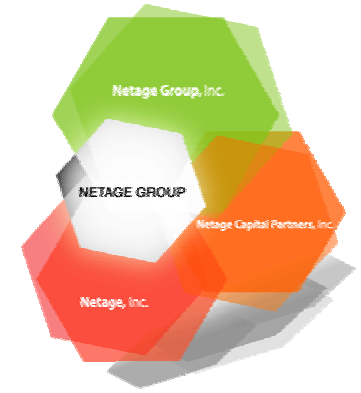
成長著しいインターネット広告市場

- ◆ラジオ広告を超えて、前年比**155%成長**（2005年実績）、**4年で2倍**
- ◆インターネットの接触時間はTVと並び、さらに増加傾向
 - 日本の総広告費6兆円に占める割合は、TVの約2兆円（34.2%）に対し、インターネットはたったの2800億円（4.7%）

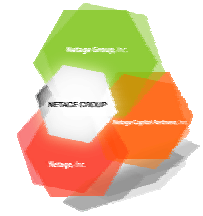
(億円)



電通「日本の広告費」および電通総研「日本のインターネット広告市場」参照

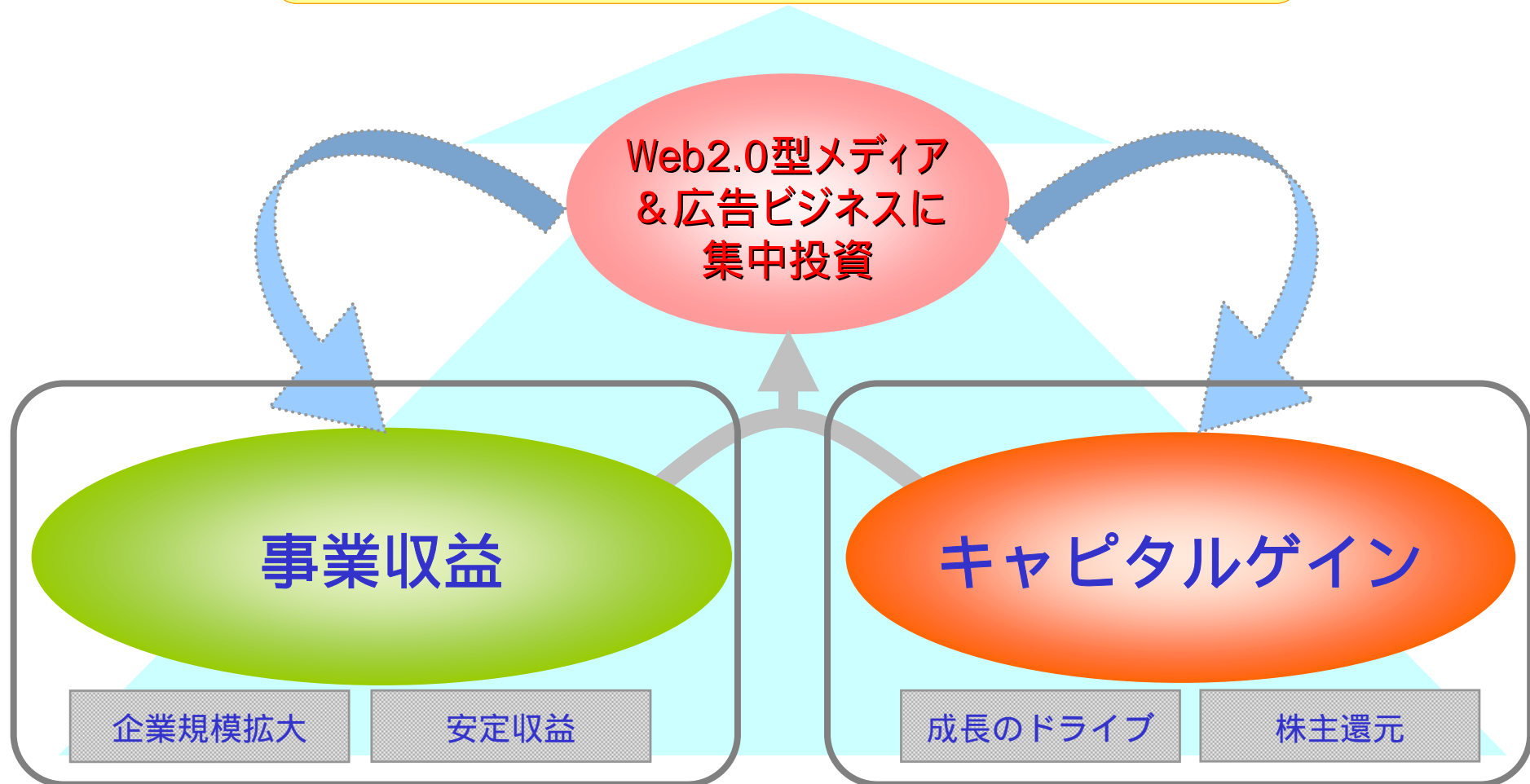


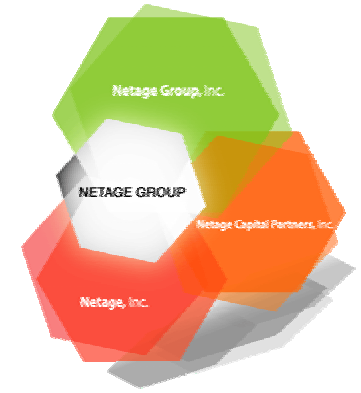
当社のフォーカス、
当社の強み、
そして基本戦略は何か？



過去に育成した事業の果実を再投資

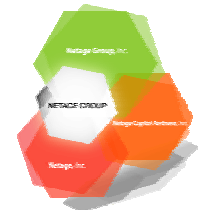
優良な複数のシナジーあるネットビジネスの
ホールディングカンパニーを目指す





当社のさらなる成長への 布石は何か？

Web 2.0型ビジネスへの取り組み

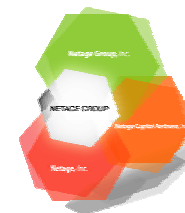


所有事業

投資先



海外展開



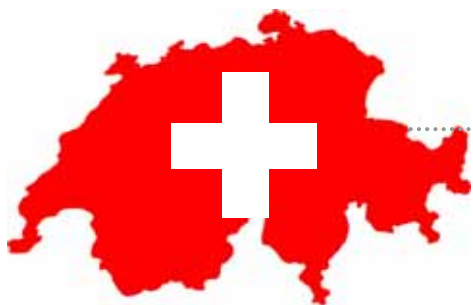
中国

- 上海にネットエイジキャピタルパートナーズの海外拠点を設置し中国投資を本格スタート
- オフショア開発会社を買収

オーストラリア

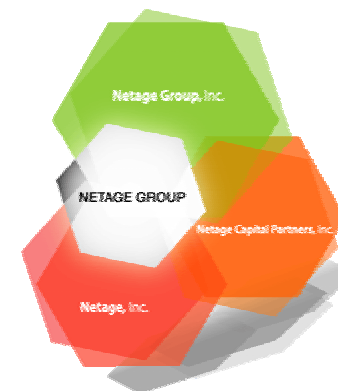


- ネットエイジキャピタルパートナーズから豪州Tilefile社へ出資
- 合併事業をネットエイジ子会社として日本で展開



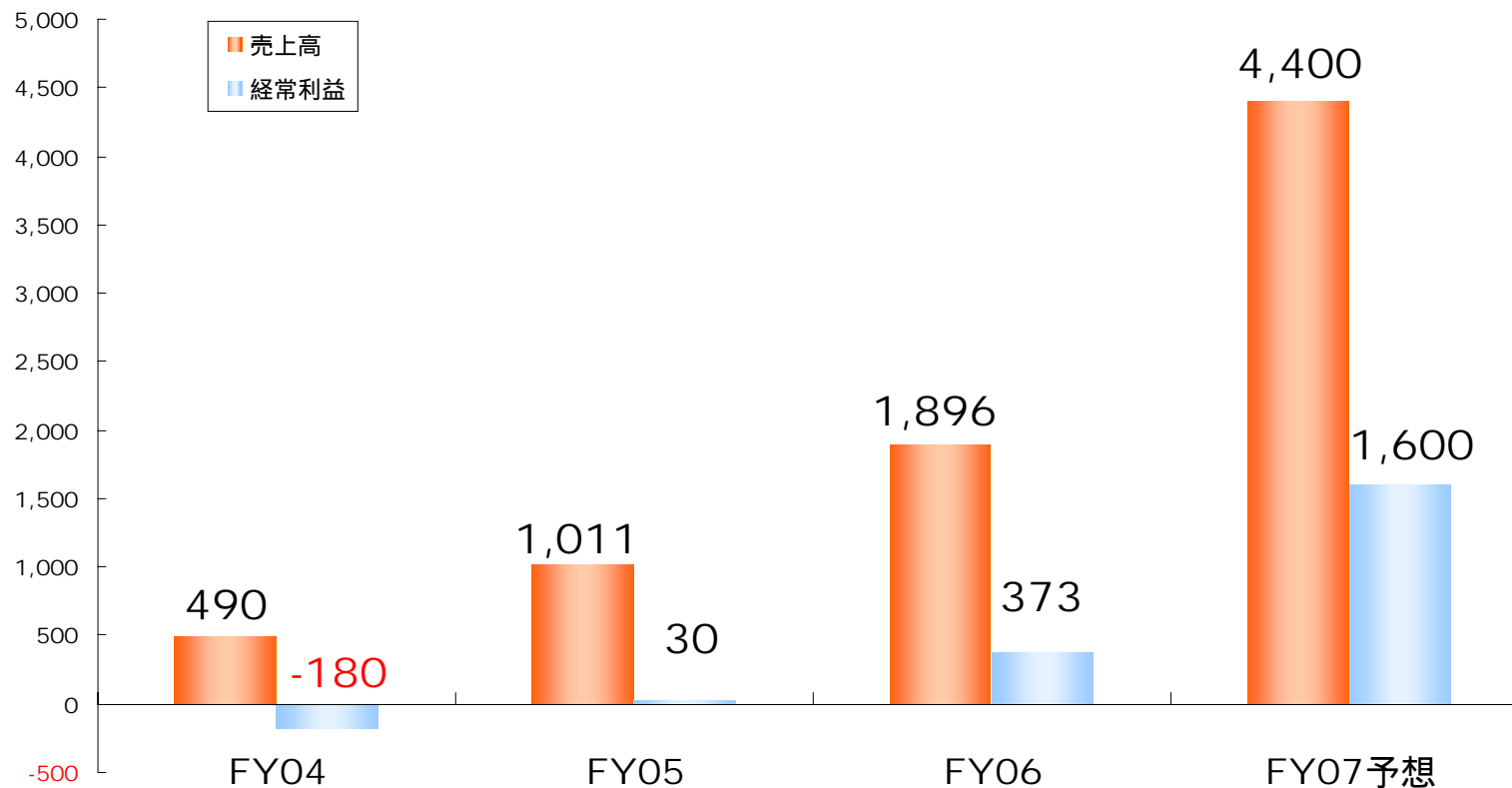
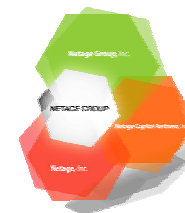
スイス

- スイス Swisscom 社との合併会社「coComment」設立で合意
- coComment日本語版をネットエイジがスタート



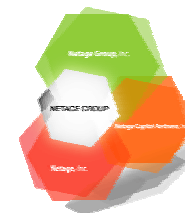
上半期の実績と 今期の業績予想

連結業績の推移



業績に関しては、インターネット広告業界の成長を上回る勢いで、成長している。特にFY07については、投資先のIPOも重なり、大きく業績を伸ばしている。来年度以降も、インカムゲインとキャピタルゲインの両輪をフルに回転させ、成長を維持していく。

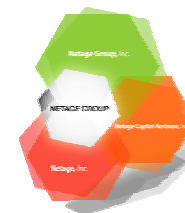
07年3月期 通期業績予想(連結)



	2006年3月期実績	2007年3月期通期 前回予想		2007年3月期通期 修正予想	
			対前年度比 増減率		対前年度比 増減率
売上高	1,896	3,800	+ 100%	4,400	+ 132%
経常利益	363	1,000	+ 175%	1,600	+ 341%
当期純利益	199	520	+ 161%	950	+ 377%

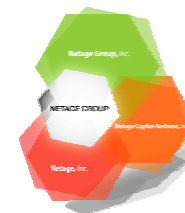
本資料中における、将来の見通しに関する数値や記述につきましては、現時点において入手可能な情報に基づき当社グループが判断したものであり、潜在的なリスクや不確実性が含まれております。そのため、様々な要因の変化により、実際の業績はこれとは異なる可能性があります。

当社経営陣の紹介

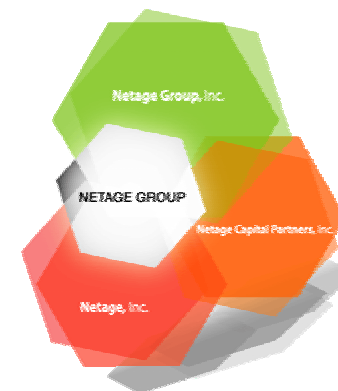


<p>代表取締役社長CEO 西川 潔</p>  <p>KDD(株) (現KDDI(株)) アーサー・D・リトル アメリカ・オンライン日本 法人を経て、1998年2 月、(株)ネットエイジ(現(株) ネットエイジグループ)を 創業。</p>	<p>代表取締役Co-CEO兼COO事業統括本部長 小池 聡</p>  <p>iSi電通アメリカ副社長 iSi電通ホールディング スCFO兼ネットイヤーグ ループCEO。経済産業 省、総務省、内閣府の IT関連委員を歴任。</p>	<p>取締役CTO 技術戦略本部長 佐藤 僚</p>  <p>1993年ソニー (株)入社 後、同社初の公式Web サイトを立ち上げ。 1999年(株)ネットエイジ 入社、FreeML・ NetMileなどの開発を 指揮</p>
<p>取締役 金子 陽三</p>  <p>リーマン・ブラザーズ証 券会社、ドレーパー・フィッ シャー・ジャーベツソン を歴任。2006年12月 (株)ネットエイジグループ 取締役就任。</p>	<p>取締役 前刀 禎明</p>  <p>ソニー(株)、ウォルト・ディズ ニー・ジャパン、 アップルコンピュータ(株)代 表取締役を歴任。2006 年12月(株)ネットエイジグ ループ社外取締役就任。</p>	<p>取締役 飯屋 蘭 聡</p>  <p>ピッツバーグ大学経営 大学院修士課程修了 (MBA)。(株)三和総合研 究所経営戦略部、(株)グ ロービス。1999年当社 社外取締役就任。</p>

当社経営陣の紹介

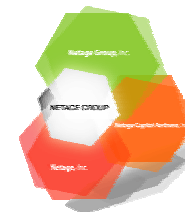


<p>株式会社富士山マガジンサービス 代表取締役社長 西野 伸一郎</p>  <p>NTTレゾナント、Amazon.comにてJapan Founderを経て、「Fujisan.co.jp」を運営する(株)富士山マガジンサービス代表取締役。(株)ネットエイジグループ取締役を兼任。</p>	<p>株式会社ライフバランスマネジメント 代表取締役社長 渡部 卓</p>  <p>モバイル石油、ペプシコ、AOL、シスコ・システムズを経て2003年(株)ライフバランスマネジメント設立、代表取締役就任。 (株)ネットエイジグループ取締役を兼任する。</p>	<p>(株)ネットエイジ 取締役 後藤 康成</p>  <p>日立製作所系会社、シリコンバレー・ベンチャーDigital DJ Incの欧州担当システム開発マネージャーを経て、(株)ネットエイジ取締役就任。現在「cocommnet」サービス責任者。著書に「WEB2.0Book」がある。</p>
<p>株式会社TAGGY 代表取締役社長 石上 裕</p>  <p>2000年より(株)ネットエイジにて複数の新規事業立ち上げをリードし、2003年に(株)ライフバランスマネジメント取締役に就任。 2006年9月(株)TAGGY代表取締役社長就任。</p>	<p>株式会社タイルファイル 代表取締役社長 矢野 晃一</p>  <p>キャノン(株)、マッキンゼー・アンド・カンパニーで職務に従事。 2004年カーネギーメロン大学MBA取得。 2006年4月(株)タイルファイル代表取締役社長就任。</p>	<p>株式会社RSS広告社 代表取締役社長 田中 弦</p>  <p>ソフトバンク(株)入社後、インターネット事業準備室にてブロードキャスト・コム立ち上げにかかわる。 2001年(株)コーポレートディレクション。 現在、(株)RSS広告社代表取締役。(株)ネットエイジ執行役員を兼任する。</p>



当社グループの Web2.0 サービスご紹介

『タギー』



株式会社TAGGY

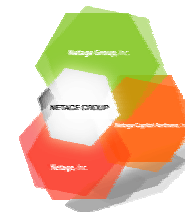
TAGGY



- ◆ タグでつながる日本初のCGMポータルサイト
- ◆ 複数CGMサイトのコンテンツをマルチメディアで横断検索
- ◆ 情報と人を双方向で結ぶWeb2.0時代のプラットフォーム

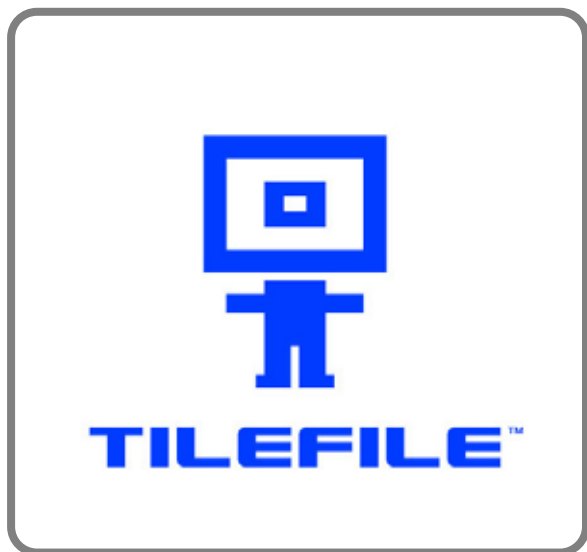


『ティラ』



株式会社タイルファイル

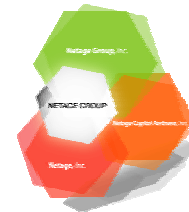
TILA



- ◆ 動画・画像などマルチメディアデータの共有発信サービス
- ◆ 豪州の開発元とのジョイントベンチャー
- ◆ フルFLASHによる超リッチなインタフェース体験



『ココメント』



株式会社ネットエイジ
cocomment

- ◆ コメント一括管理サービス
- ◆ Swisscom社とのジョイントベンチャー
- ◆ 大手ブログメディアとの連携

